2024年11月　北海道中川郡豊頃町議会発行
議会広報特別委員会編集

とよころ 議会だより No.120

9月定例会

定例会あらまし

令和6年第3回定例会は、9月10日から開会されました。

1日目は、補正予算など8件の議案審議を行い、いずれも原案どおり可決しました。

12日　2日目は、令和5年度一般会計及び6特別会計の決算認定を行いました。

19日　最終日は3名が一般質問を行いました。また、意見書1件についても原案どおり可決しました。

9月定例会　一般質問

受託収賄事件について問う

再発防止に向けた今後の展開は

Q　相談体制や通報制度の整備は

A　組織全体で意識共有し整備する

長い歳月とお金をかけ育ててきた町の財産ともいえる職員をこのような事件で失うのは悔しい限りです。

二度とこのようなことが起きないよう職員の倫理について質問します。

Q　平成5年にも役場職員が収賄容疑で逮捕されました。

前回の事件から今回の事件が起きるまでの31年間、職員のコンプライアンスの意識づけはどのように行っていましたか。

A　**役場町長**　まずは町議会、町民のみなさんの信頼を失う事態を招いたことを深くお詫び申し上げます。

31年前の事件を知る職員も今では少なくなりました。

私が町長に就任してからは、令和元年度に管理職を対象に、令和3年度に全職員を対象に、コンプライアンス研修を実施しました。

今回の事件を受け、この程度では職員の意識づけに足りなかったと思っており、事件の再発防止のため、コンプライアンスマニュアルを策定し、内容説明会と顧問弁護士による研修会を実施しました。

また、入札や指名に関する事務の適正化にも現在取り組んでいます。

後藤（ごとう） 孝夫（たかお） 議員

一般質問は議員３名が登壇

Q　様々な対策を考えていると伺いましたが、人間関係のしがらみや馴れ合い、誘惑を職員個人の意識だけで断ち切るのは難しいと思います。

人間の弱さを理解した上で、職員の相談体制や情報通報の仕組みを整備することについて、どのように考えていますか。

A　役場町長　職員にはもっと地域と関わってほしいと願っておりますが、職員としての立場で地域と関わりを持つことに悩む職員も出てくると思います。

相談しやすい環境を組織全体でつくります。

コンプライアンス研修の様子

Q　刑が確定した場合、当該職員にはどのような処分が科されますか。

A　役場町長　禁錮刑以上の刑により有罪が確定した場合、地方公務員法に基づき失職します。

法律に基づき厳正に対処しますが、当該職員が30年町のために働いたことも事実でありますから、残念でならない気持ちです。

Q　組織のトップとしての監督責任があると思いますが、町長は自らにペナルティを科しますか。

A　役場町長　当該職員の刑が確定次第、私自身の処分について改めて議会に提案します。

※　9月20日の判決公判で有罪判決が言い渡され、この14日後に判決が確定しました。

その後、第3回臨時会で町長、副町長の給与を減額する豊頃町特別職の職員の給与に関する特別措置条例が提案され可決しました。

Q　自衛隊への町民の名簿提供の対応は

A　法に基づき対応

本人の意思で提供しない仕組みも検討

岩井（いわい） 明（あきら） 議員

Q　自衛隊が採用活動で使用する名簿を町はどのように提供しているのですか。

A　役場町長　自衛官等募集事務については、自衛隊法で市町村の法定受託事務と定められています。

また、自衛隊法施行令では、防衛大臣は自衛官等の募集に関し必要と認められるときは都道府県知事又は市町村長に対し、必要な報告又は資料の提出を求めることができると規定されています。

本町では、自衛隊法施行令により自衛隊帯広地方協力本部からの依頼を受けて個人情報をデータで提供しています。

提供する個人情報は、氏名、住所、生年月日、性別の基本4情報です。

なお、自衛隊法施行令の規定に該当しない住民基本台帳の閲覧による情報提供をした場合には、閲覧状況を広報紙等で公表しています。

Q　個人情報を提供されたくない町民の権利を保障する仕組みが必要だと思いますが、どのように考えていますか。

道内でもいくつかの市町村で、広報紙等でお知らせをして、希望しない方について申し出を受けている事例があるようです。

A　役場町長　個人情報の提供に関しては、これまでも法律に基づき適正に行っています。

ただし、個人情報の提供を希望されない方もいると思います。

岩井議員からお話のあった他市町村の事例を参考にしながら検討したいと思います。

Q ゼロカーボンシティ宣言後の進捗状況は

A 初年度は再生可能エネルギー導入支援や啓発事業などを実施

Q 今年の3月に、ゼロカーボンシティ宣言をしましたが、現在の進捗はいかがですか。

A 笹岡町長　令和6年3月に「地球温暖化対策地域推進計画」を策定しました。これは、町民のみなさん、事業者、町が一体となって、温室効果ガス削減に取り組む計画です。また、2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を合わせて表明したところです。

今年度は、計画の初期段階として、町民の皆さんと事業者に脱炭素とは何かを知っていただくために、カーボンニュートラルセミナーを開催しました。気象問題についての講演や太陽光発電や電気自動車の展示を行いました。

また、今年度から、再生可能エネルギー導入支援のため、ゼロカーボン推進加速化事業補助金制度を設けています。

更に、公共施設への太陽光発電システムの設置及びLED照明の改修などを実施しています。

Q 2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指していることを町民のみなさんにもっと周知したほうがよいと思いませんか。

A 笹岡町長　啓発活動は必要だと思います。大崎議員の提案も踏まえて検討していきます。

大崎 英樹（おおさき ひでき） 議員

一般質問とは…

議員が町長をはじめとする執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて質問したり、報告、説明を求めたりすることです。

内容は町政全般にわたり、執行機関に町民の声を届ける大切な機会です。

補正予算

令和6年度一般会計のほか、介護保険特別会計、医療施設特別会計、簡易水道事業会計補正予算を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

（万円未満四捨五入）

会計ごとの補正額		補正額	予算総額
一般会計		9,442 万円	56億8,974 万円
特別	介護保険	1,578 万円	3億9,409 万円
特別	医療施設	1,734 万円	1億80 万円
事業	簡易水道 収益的支出	30 万円	2億5,779 万円
事業	簡易水道 資本的支出	1,602 万円	2億5,933 万円

補正予算の主なもの

書かない窓口システム導入　491万円

マイナンバーカードなどの本人確認書類を機械で読み込み、各種申請書等に氏名や住所などを印字できるようにします。

来庁者の方は同じことを何度も書かずに各種手続きができるようになります。

また、記入内容の確認にかかる時間が短縮されるため、効率よく事務を行えるようになります。

導入による効果は

Q 小笠原議員　書かない窓口システムの導入によって、どのくらい負担が軽減されますか。

A 家族で転入手続きする場合、平均1時間5分かかるところを、30分程度に短縮することを目標にしています。

有害鳥獣捕獲奨励金　109万円

北海道猟友会池田支部豊頃部会に対し、有害鳥獣の捕獲実績に応じ奨励金を交付するものです。

大幅な増額補正　駆除の状況は

Q 後藤議員　前年度決算と比較して奨励金は23％増、有害鳥獣処理委託料は58％増となっています。

大幅な増額の理由と駆除の状況について伺います。

A 有害鳥獣の駆除頭数は年々増加しています。

今年7月末時点でヒグマ2頭、エゾシカは昨年同月比1．2倍の665頭を駆除しています。

当初の予想を上回り、奨励金はすでに予算の7割を支出し、委託料も当初予算の9割を支出しています。

今年11月まで行われる一般駆除と年明けから実施する一斉駆除で不足が見込まれる分を増額します。

本町のヒグマ対策は

Q 後藤議員　連日のようにクマの出没やクマによる被害が報道されています。

本町におけるヒグマ出没時の対応方法はどのようなものですか。

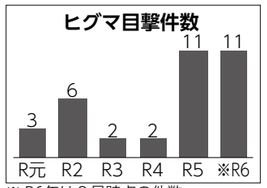
A 今年度、本町では11件のヒグマ目撃情報が寄せられています。

本町では、十勝総合振興局から示された「十勝地域ヒグマ対策実施計画」に基づき対応しています。

具体的には、ヒグマを発見したときは、池田警察署、十勝総合振興局と情報共有し、豊頃町猟友会へ駆除を依頼しています。

町民の皆さんへは、町公式LINEや町ホームページなどで速やかに情報提供しています。必要に応じて防災無線や消防署広報車でお知らせします。

また、小中学校の登下校に関係する場合は教育委員会へ情報提供します。



※ R6年は9月時点の件数

水産資源回復支援事業　補助金　221万円

時化で減少したホッキの漁獲量を回復させる事業に補助します。

ホッキ成員6トンの購入費用のうち、5分の2を町で負担します。

次年度以降の対応は

Q 小笠原議員　今年度限りの補助で資源は回復しますか。次年度以降の対応について伺います。

A 5年かけてもとの漁獲量まで回復させる計画です。まずは令和8年度までの3年間支援を行いますが、支援方法は単年度ごとに検討します。令和9年度以降の支援については、ホッキの資源回復の状況をみて再協議します。

ホッキ漁のようす

持続的畑作生産体制確立緊急支援事業補助金　3，508万円

てん菜から小豆など需要の高い作物への転換や省力機械の導入などの取組に補助します。

輪作体系への影響は

Q 小笠原議員　事実上のてん菜減反政策ですが、輪作体系に影響はありませんか。

A 事業実施前の令和3年度と比較して今年度までにてん菜の作付面積は約4割減少しました。

この事業は、国から示されているとおり必要だと思います。

今後も農協や農済と連携して輪作体系を維持し長く営農できるよう対応していきます。

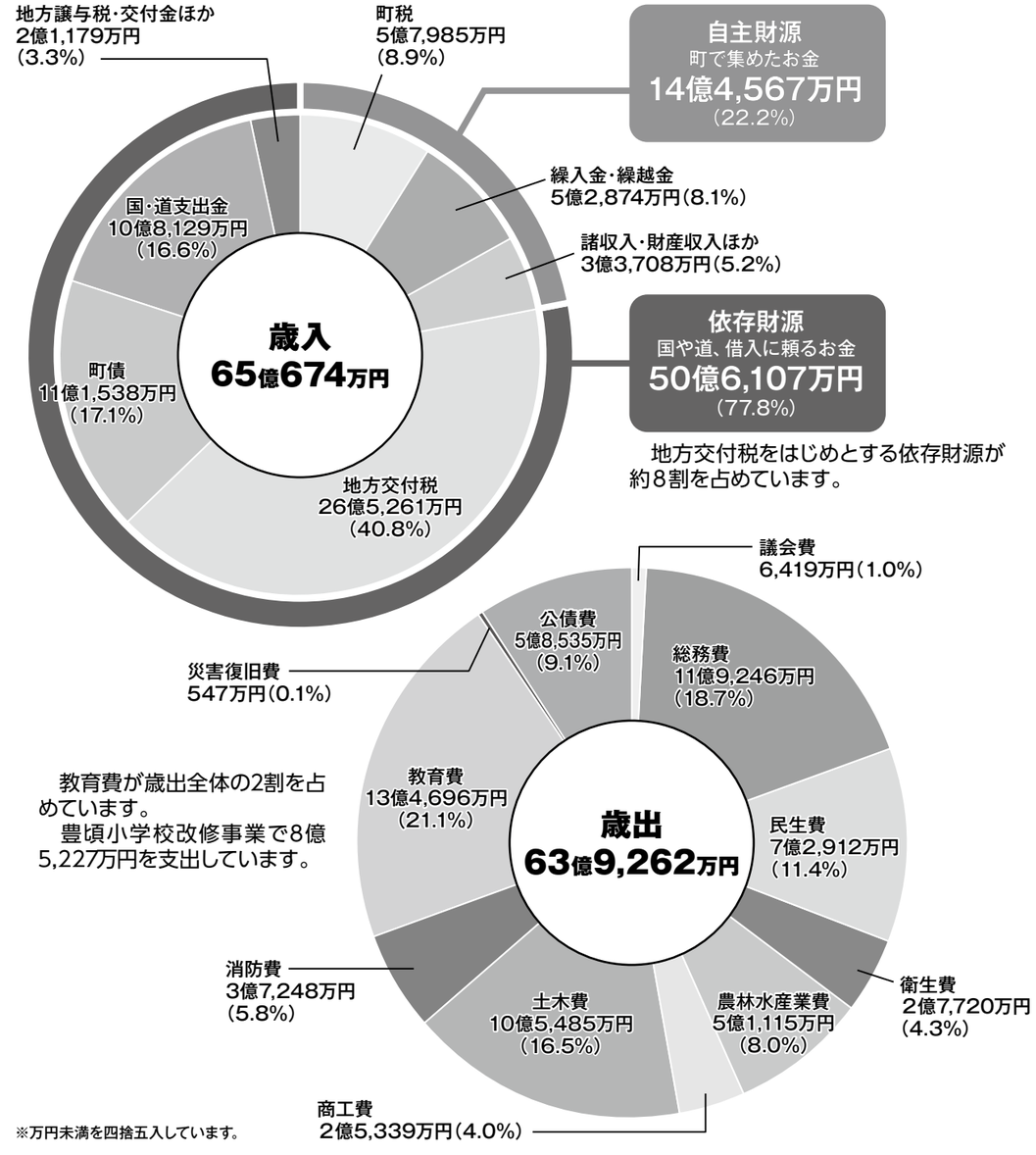
（医療施設特別会計）

豊頃医院運営交付金　1，682万円

豊頃医院と大津診療所の事業収支の赤字を補填するために交付金を支出します。

令和５年度一般会計ほか６つの特別会計の歳入歳出決算は、町監査委員の決算審査意見書とともに議会に提出され、本会議において審議を行った結果、いずれの会計も認定することに決定しました。

グラフでみる 一般会計決算の内訳



地方交付税をはじめとする依存財源が約8割を占めています。

教育費が歳出全体の2割を占めています。
豊頃小学校改修事業で8億5,227万円を支出しています。

※万円未満を四捨五入しています。

決算認定とは

議会が、一会計年度の歳入歳出予算の執行の実績である決算について、その内容を審査した上で、収入・支出が適法かつ正当に行われたかどうかを確認することをいいます。

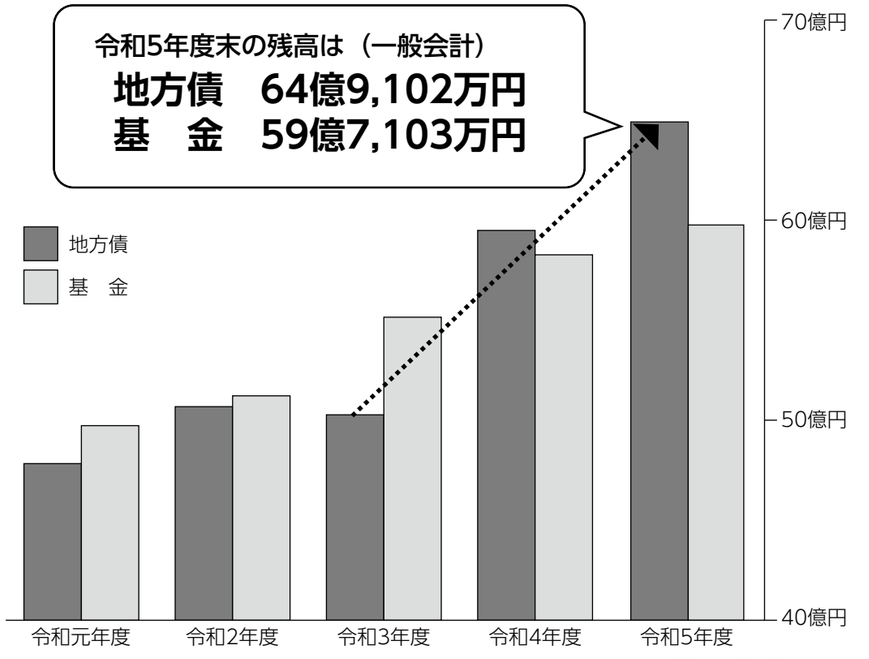
長は、監査委員の審査意見を付けて、次年度の当初予算を審議する会議までに、決算を議会の認定に付さなければならないものとされています。

令和5年度 各会計の決算を

財政は「良好」

過去5年間の地方債と基金残高はいくら？

令和5年度末の残高は（一般会計）
地方債　64億9,102万円
基　金　59億7,103万円



※万円未満を四捨五入しています。

Q　令和４年度、５年度と地方債が増えたのはなぜ？

A　教育や道路整備を中心に投資を行ったためです。

具体的には小中併設新校舎の建設や津波緊急避難路の整備などを行いました。その財源の一部として借り入れしています。

Q　財政状況は大丈夫？

A　良好な状態です。

「健全化判断比率」とよばれる地方公共団体の財政状況を客観的に表す４つの指標を用いて監査委員が審査しましたが、いずれも基準を下回り健全な財政状況であることを確認しました。

令和5年度豊頃町の「健全化判断比率」は、広報とよころ10月号で公表されています。

決算審議

審議の一部をお伝えします。その他の審議内容は会議録に記載しています。

地方創生プロジェクト
ビジョンマップ　費用対効果は

Q　小笠原議員　地方創生プロジェクト委託料300万円、延べ参加者数で割ると1人あたり約4万円と非常に高価です。今後の活用について具体的な方策はありますか。

A　昨年度はビジョンマップ作成プログラムを計4回実施し、延べ81名の方に参加いただきました。

本事業は、豊頃町の将来を担う子どもたちの豊かな暮らしを実現するためにビジョンマップの作成を通じ町民の皆さんに町の強み、弱みを理解してもらい、町の魅力を外部に発信することを目的に実施しました。

確かに参加人数で割ると割高に感じています。町の公式LINE等で周知しましたが、より多くの年代の方に集まっていただければよかったと思っています。

現在は、作成したビジョンマップの中心を開けたまま、える夢館に掲示しています。町民のみなさんに自由に絵を描いていただき提出していただきたいと思います。

あわせて、小中学校や町内の各サークルにも参加を呼びかけていく予定です。

える夢館に掲示されているビジョンマップ

（万円未満四捨五入）

令和５年度各会計収支

		歳　入	歳　出	差　引
一般会計		65億674万円	63億9,262万円	１億1,412万円
特別会計	国民健康保険	５億14万円	４億9,262万円	752万円
	介護保険	４億396万円	３億8,577万円	1,819万円
	後期高齢者医療	7,126万円	7,109万円	17万円
	医療施設	8,915万円	8,860万円	55万円
	簡易水道	３億690万円	２億9,392万円	1,298万円
	公共下水道	２億5,959万円	２億5,471万円	488万円

その他の議案　全て原案どおり可決しました。

〇条例改正　３件（※いずれも紙の保険証が廃止されることによる改正です。）
- 豊頃町乳幼児等医療費給付条例の一部改正について
- 豊頃町重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部改正について
- 豊頃町国民健康保険条例の一部改正について

〇物品の取得　１件
- 津波救命艇　１艇

国土強靭化に資する社会資本整備等に関する意見書

産業厚生常任委員会で審議し、岩井明（いわいあきら）産業厚生常任委員長から提案説明された上記の意見書案は、原案どおり可決され、関係省庁・機関に提出されました。

提案説明する岩井明委員長

第３回臨時会

（10月10日開催）

次の議案を全て可決しました。

▼豊頃町特別職の職員の給与に関する特別措置条例の制定について

受託収賄事件における組織の管理監督上の責任を明確にするため、町長及び副町長の給与2か月分を次のとおり減額するものです。

町　長　100分の20
副町長　100分の10

▼辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について

大津地域のオーバーツーリズム対策のため、観光客向け駐車場を整備するにあたり、計画を変更するものです。

▼令和６年度豊頃町一般会計補正予算（第４号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ5，266万円を追加するものです。主な補正内容は観光施設整備事業5，257万円で、大津地域の駐車場整備などを行います。

▼令和６年度豊頃町介護保険特別会計補正予算（第２号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ45万1千円を追加します。介護保険料賦課誤りに関連して、賦課徴収費を増額補正するものです。

姉妹都市交流

９月21日（土）開催のとよころ産業まつりに、相馬市からは高玉良一議長ら、滑川市からは尾崎照雄議長らが来賓として来町されました。

まつり当日は、秋鮭の即売やつかみ取り等のイベントを見学されたのち、本町理事者、議会議員等と交流を深められました。

産業まつり開会式のようす（左から尾崎議長、黒川産業民生部長、高玉議長、阿部副市長）

一般質問その後を追跡！

議員が行った質問や提言が、町政にどのように反映されたのか。
これまでの質問などから一部を取り上げ、その後を追跡します。

帯状疱疹ワクチンへの助成を

令和５年12月定例会
大谷友則（おおたにとものり）議員の一般質問

Q　帯状疱疹は早めの予防が大切ですが、ワクチンは高額です。町民が健康に過ごせるようにワクチン接種に対し助成できませんか。

A　ワクチンが高額なことは認識しています。
十勝管内でも２町がすでに助成しています。
国も定期接種することを検討しています。
国や他市町村の動きを見て前向きに検討します。

現在は

令和６年４月から
帯状疱疹ワクチンへの助成を開始

50歳以上の町民を対象に、発症予防効果の高い不活化ワクチンの接種費用を助成しています。２回の接種が必要で、46,560円かかるところ、10,000円で接種が受けられます。

町民の皆さんの関心が予想以上に高く予約枠が埋まってしまったため、新たに枠を増やし対応している状況です。

委員会レポート

各常任委員会で町の課題を調査研究しています。

概要をお伝えします。報告書全文は会議録に掲載しています。

総務文教

- 更なる関係人口創出に期待
- 町のサポート体制の充実を

7/18 地域おこし協力隊の活動状況　を調査

◆地域おこし協力隊とは

都市地域から過疎地域へ住民票を異動し、地場産品のPR活動や農林水産業への従事などを行いながら、その地域への定着を図るための制度です。

本町の地域おこし協力隊は1年から3年の間活動します。

令和5年度は、兵庫県出身の夫婦2名が地域おこし協力隊として活動しました。彼らは、今までのキャリアを生かし豊頃町の風土にあったオリジナルカレーの開発や試験販売を行いました。また、大阪の百貨店の催事では、移住相談なども行いました。

令和6年度は、将来の起業を見据えて、カレー喫茶の試験営業や学習塾の開設を計画しています。そのほか、「面白農業組合TOYOKOROZ」として農業体験イベントや加工品販売を行う予定です。

そして、本町と教育連携協定を結んでいる東京学芸大学の学生2名が今年度新たに地域づくり推進員として着任しました。

彼女らは豊頃小中併設校での教育活動を主軸に町内のイベント協力などで活躍し、関係人口創出につながる活動をしています。

◆町民への周知について

地域おこし協力隊の活動について、いまだ皆さんに広く知られていないことから、今年の秋に町民向けの活動報告会が開催される予定です。

◆委員からの意見

・地域おこし協力隊を受け入れるための町のサポート体制の充実が必要。

・多くの町民が様々な機会において、地域おこし協力隊員との交流を持てるよう工夫が必要。

産業まつり出店時のようす

産業厚生

高温少雨の影響を受けつつも、おおむね平年並みに生育

8/21 農作物の作況　について調査

圃場視察のようす

豊頃町農業改良推進協議会が主催する作況調査に同行して調査を行いました。

◆作物ごとの作況は

てん菜は降雨の影響で、は種作業が一時遅れましたが、移植・直播ともに順調に生育しています。

馬鈴薯は、6月初めの遅霜により生育が一時停滞し、その後も高温少雨の影響を受けましたが生育は平年並みです。

豆類は、好天のため平年より5日早い開花期を迎えましたが、少雨の影響を強く受けた圃場も見られました。

飼料用とうもろこしは、遅霜でまき直しを行った圃場もありますが、その後好天が続き生育は非常に早く進んでいます。

◆まとめ

調査日現在の作況は以上のとおりですが、異常気象や病害虫などの影響も懸念されます。

また、委員からは、安定的な収量確保のためには計画的な農業基盤整備事業を継続して実施する必要があることや、本格的な収穫期を迎えるにあたり農作業事故の注意を喚起するよう指導の徹底を求める意見が出されました。

議会の動き

北海道町村議会議長会 議員研修会に参加

7月2日に札幌コンベンションセンター（札幌市）で開催され、全議員が参加しました。

気象予報士の森朗氏による気候変動についての講演を聞きました。

また、元衆議院議長の大島理森氏から、人口減少問題における市町村の重要性について講演を聞き、議員それぞれ研鑽を深めました。

北海道町村議会議長会 議会広報研修会に参加

8月20日にホテルポールスター札幌（札幌市）で開催され、議会広報特別委員4名が参加しました。

（一社）自治体広報広聴研究所の金井茂樹氏を講師に迎え、読者に読まれる議会報の企画と編集について学びました。

町民のみなさんに議会に関心をもっていただけるような議会報を企画編集していきます。

会議の詳細は会議録で

定例会や臨時会などの会議の内容は、会議録に詳細に記録しています。

町のホームページや町図書館で閲覧することができます。

問合せ先　議会事務局まで
☎015-574-2222

会議録はこちら

議会日誌

【9月】
6日　議会運営委員会
10日　第3回定例会（1日目）
（補正予算、その他）
議員全員協議会
総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会
12日　第3回定例会（2日目）
（令和5年度決算認定）
19日　第3回定例会（3日目）
（一般質問、意見書、その他）
議会広報特別委員会

【10月】
4日　議会広報特別委員会
7日　十勝町村議会議長会主催
議長研修会　～上士幌町
10日　議員全員協議会
第3回臨時会
19日　互産互生連携都市交流（～20日）
～茨城県筑西市
25日　札幌豊頃会（～26日）
～札幌市
30日　十勝町村議会議長会主催
議員研修会　～清水町
◎今後の予定

【11月】
9日　東京豊頃会（～10日）
～東京都
12日　全国議長大会（～13日）
～東京都
26日　一部事務組合議会定例会
～帯広市
27日　第4回臨時会

【12月】
9日　議会運営委員会
12日　第4回定例会（1日目）
（補正予算ほか）
総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会
17日　第4回定例会（2日目）
（一般質問、その他）
議会広報特別委員会